

令和5年度 シラバス

教 科	芸術	学科・学年	全学科1年（選択）	単位数	2単位
		教 科 書	MOUSA1（ 教育芸術社 ）		
科 目	音楽Ⅰ	副 教 材	なし		
科目の目標	(1) 音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技術を身に付けるようにする。 (2) 自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫し、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。 (3) 主体的・協働的に音楽を幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を養う。				
評価の観点	知識・技術【知】		思考・判断・表現【思】	主体的に学習に取り組む態度【主】	
趣 旨	曲想と音楽の構造や楽曲の背景などとの関わりについて理解し、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技術を身に付けている。		音楽を形づくっている要素について知覚・感受し、表現意図をもったり、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	音や音楽、音楽文化と豊かに関わり、主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組む態度を身に付けている。	

学期	学習内容	学習活動・学習のねらい	評価の観点			評価規準	評価方法
			知	思	主		
一 学 期	1 歌唱 「校歌」 「翼をください」	○曲想と歌詞の関わりを理解し、曲にふさわしい発声や発音を身に付ける。	○			〈表現〉 ・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わりについて理解し、曲にふさわしい発声・奏法、言葉の発音、身体の使用方などの技能を身に付けている。	実技テスト 筆記テスト
	2 器楽 ギター	○ギターを正しい奏法で演奏する技能を身に付ける。					
	3 歌唱 「野ばら」	○歌詞の意味を理解し、曲にふさわしい発音や発声を身に付ける。					
二 学 期	4 創作 CUPS	○リズムや動きを意識し、奏法を工夫して演奏する技能を身に付ける。	○			〈表現〉 ・音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもって表現している。 〈鑑賞〉 ・音楽を形作っている要素について知覚・感受し、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いている。	ワークシート の記述 実技テスト 筆記テスト
	5 歌唱 「イタリア歌曲」	○歌詞の意味を理解し、曲にふさわしい発音や発声を身に付ける。					
	6 器楽 リコーダー	○リコーダーを正しい奏法で演奏する技能を身に付ける。					
	7 鑑賞	○オーケストラの基本形態を知り、音色の違いを知る。					
三 学 期	8 鑑賞 「動物の謝肉祭」	○さまざまな主題とその構成を理解し、楽曲のよさや美しさを味わって鑑賞する。			○	〈表現〉 ・自己のイメージをもち、主体的・協働的に表現の学習活動に取り組んでいる。 〈鑑賞〉 ・舞台芸術の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。	ワークシート の記述 実技テスト 筆記テスト
	9 器楽 ヴァイオリン	○基本的な奏法を身に付け、1曲弾けるようにする。					
	10 鑑賞	○さまざまな舞台芸術の表現の特徴を理解し、その魅力を味わって鑑賞する。					

